

文部科学省「全国の学校における働き方改革事例集（改訂版）」

全国の好事例を参考に着実な働き方改革を！

全国の学校における

働き方改革事例集

令和5年3月改訂版



文部科学省は、「全国の学校における働き方改革事例集」の改訂版を先月公開しました。本事例集は、どの学校でも手の届きやすい事例が多数紹介されているとともに、「ICTを活用した校務効率化」や「教員業務支援員の有効活用」に焦点を当てた特集が組まれています。

今回の改訂版では、新たに事例集の取組とリンクしている「**働き方改革チェックシート**」が追加され、各校において自校の働き方改革の取組状況を把握し、更なる業務改善の検討・実行に活用できるようになっています。そのほか、働き方改革を進める上で活躍が期待される「**事務職員**」に焦点を当てた特集と、学校側だけではなく、保護者等の負担軽減にも資する「**学校・保護者等間の連絡手段のデジタル化**」に関する導入ポイントが追加されています。ぜひ、積極的な活用をお願いします。

「全国の学校における働き方改革事例集（令和5年3月改訂版）」  
（文部科学省HP）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/hatarakikata/mext\\_00008.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00008.html)

新たな掲載内容（令和5年3月改訂版）

働き方改革チェックシート

業務改善の内容について1～14項目に分類し、取組例（本事例集の取組等）を参考に教職員・学校として現状を把握、改善の余地を明確化し、自ら取り組みたいことを決定、定期的に取り組を振り返り、業務改善の全体像を把握できるように構成されています。エクセルで作成されていますので、自校独自の取組を加筆し、オリジナルシートにすることも可能となっています。

No.	項目	内容 (教育委員会との調整が必要な内容も含みます。)	学校・教師が担う業務に係る3分類	チェック欄			備考（振り返り、検討内容等）	取組例 (文字をクリックすると働き方改革事例集等の該当ページが開きます)
				年度当初	年度途中	年度末		
1	朝の活動	欠席・遅刻連絡等をWebアンケートフォーム等を活用してデジタル化している。	-					Webアンケートフォームを活用し、職員室外でも、PCで保護者からの欠席連絡を確認できるようにした。 職員会議を行う日は6限をカットし、短縮授業を実施した。 午前中を5時間制にして、下校時間を早めた。
2	授業	教職員の勤務時間を考慮した時間割や定期テスト、学期の区分の見直しなど、教育課程の編成上の工夫等に関する取組をしている。	③教師の業務だが、負担軽減が可能な業務					週3日の5時間制を導入し、教師の放課後の業務時間の確保及び早期退勤を実現した。 校務分掌を、経験者と若手の2人担当制とした。 各主任の負担軽減を図るため、その他の業務を他の教師に分散し、負担の公平化を図った。

事務職員による学校の働き方改革

【佐世保市立浅子小中学校の例】

- 標準的職務とともに校務運営(地域連携)にも注力した取組
- ・GIGAスクールの企画立案など積極的に実施
- ・教師との関係の質の改善により効果的・効率的な事務処理
- ・コミュニティ・スクールの企画・運営による地域との連携・社会教育を推進

学校・保護者間の連絡手段のデジタル化

【導入の手順とポイント】

- ①導入目的の検討 →どこまでデジタル化するか検討
- ②サービス（アプリ）の選定 →安全性や費用の確認
- ③申し込み・契約 →利用規約や個人情報保護の確認
- ④保護者への趣旨説明 →保護者からの同意
- ⑤運用準備 →登録方法、問合せ窓口の案内
- ⑥利用開始